

## 「森の体験学習会」 令和3年5月20日、27日

川井地域の森林と人の暮らしとのかかわりを学ぶ学習会として毎年開催しています。今年の春は薬師川流域を散策し、この季節ならではの自然観察や、旧跡を見学しました。薬師川は、早池峰山のふもとから流れ出て、江繋地区で小国川に合流します。学習会では、講師の武内寛さん（県自然保護指導員）の案内で県道25号にかかる神楽橋から林道に入り、旧跡「鉄胎の岩屋」までのおよそ2kmを散策しました。エゾハルゼミの鳴き声中、アオダモやミツバウツギの花など、この季節ならではの樹木、植物、蝶、野鳥について実際に目にしたり聞こえたりしたものについて詳しい解説をお聞きすることができました。

参加者からは、「一人では通りすぎてしまいそうなところまで、詳しく説明していただいた」とか、「詳しい説明を聞きながら興味深く歩くことができた」といった感想が寄せられました。

